

『企業ダイナミクスと経済成長に関する』研究会メンバーによるワークショップ
～金融システムと資金配分：歴史的経験と現在の課題～

2015年11月30日（月）14：00～16：00

キャノングローバル戦略研究所 会議室
東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸ビル11F

当研究所の岡崎研究主幹が主宰しております『企業ダイナミクスと経済成長に関する』研究会メンバーによるワークショップを以下の要領で開催いたします。

『企業ダイナミクスと経済成長に関する』研究会は、産業と企業のダイナミクスに関する長期・歴史的なデータを構築するとともに、それに基づいて、日本経済のマクロ的成長をマイクロ・レベルの産業・企業のダイナミクスと結びつけて理解することを目的としております。これまでに、企業の国際化、企業と政治の関係、金融機関と企業の取引関係、地域間資金配分等のテーマに取り組んできました。今回のワークショップでは、本研究会の成果の中から、金融機関の資金配分機能に関わる論文2本を発表し、研究所のメンバーおよび関連する研究者の方々と意見交換をさせていただきたいと考えています。

【Agenda】

■発表と質疑（各40分）

1. 「Bank Behavior in Regional Finance and the Development of Regional Industries: The Case of Prewar Fukushima, Japan」

キャノングローバル戦略研究所 研究主幹 岡崎 哲二

2. 「Capital Supply Channel through Venture Capitals: Evidence from Matched Data」

一橋大学大学院国際企業戦略研究科 准教授 宮川大介

■全体討論（40分）